

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、本製品を安全にご使用いただくためのご注意ならびにご使用方法が記載してあります。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
読んだあとは大切に保管してください。

kihon

キホンベビーベッド
キホンミニベビーベッド

 yamatoya®

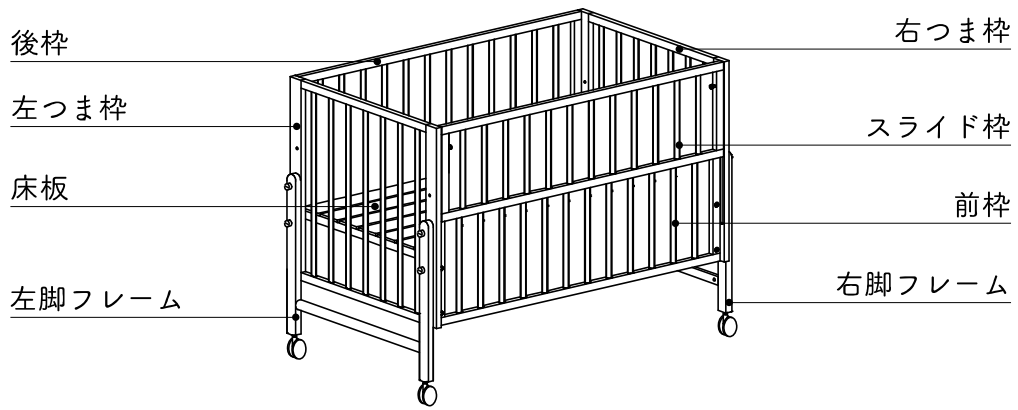
必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

- ・ベビーベッドとしての対象月齢は、24ヶ月以内の乳幼児です。
- ・敷布団及びマット等は枠との間に、すき間を生じないもので適度な固さを有するものを使用してください。
- ・ボルト等ネジ類にゆるみがないか時々点検してください。
- ・屋内の平らなところで使用してください。
- ・ベッドの上で飛びはねる等、過度の荷重をかけないでください。
- ・柱や枠に腰をかけたり、ぶら下がったり、ゆすったりしないでください。
- ・扉などの可動部分に手足を挟まないように注意してください。
- ・保護者の目のとどく範囲で使用してください。
- ・ひも等危険な要素のあるものは取り付けしないでください。
- ・床にキズがつきやすい場合、敷物を敷いて使用してください。
- ・ストーブ等の危険物の近くには設置しないでください。
- ・故障、破損等の状態で使用しないでください。
- ・乳幼児用ベッドから保護者が離れるときは、スライド枠を上段の位置に、必ず固定してください。
- ・ベッド使用時にはキャスターのロックをかけてください。
- ・移動の際はキャスターのロックを外し、3mm以上の段差がある場合は本体を持ち上げてください。
- ・乳幼児用ベッドの外側及び内側には、乳幼児が足をかけるようなものを置かないでください。
- ・同時に二人以上で使用しないでください。
- ・乳幼児の頭幅がさんの組子間及び組子と支柱の間隔より小さい場合は、十分注意してください。
- ・SGマーク制度は乳幼児用ベッドの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度であり補償制度の対象となるのは、乳幼児用ベッド本体だけであり、マットレス、ふとん等が付いている場合、それらは対象外となります。
- ・床板の高さが調整式の乳幼児ベッドは、乳幼児がつかまり立ちできるようになったら（概ね出生後5ヶ月以上）、床板上面から上さんまでの高さが60cm以上になるように調整してください。
- ・枠の所々に穴がありますが、構造上安全向上の為、タッカー（釘）を打った跡で、キズではありません。
- ・この商品は一般家庭用であり、業務用ではありません。
- ・製品本体に取り付けられているステッカー等は、使用上必要なものであるため、はがさないでください。
なお、ステッカー等をはがすと、補償の対象外となります。

組み立てのご注意

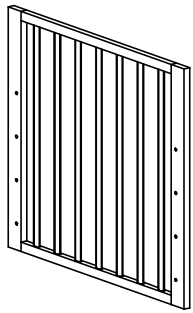
- ・組み立ては、必ず保護者が行ってください。
- ・水平な場所にやわらかい布等を敷いて行ってください。商品や床がキズつく恐れがあります。
- ・組み立て時に部品を手や足の上に落したり、部品の転倒などでケガをしないようご注意ください。
- ・組み立て部品（ボルト・ナット等）の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。
- ・組み立ては必ず二人以上で行ってください。

完成図と各部品の名称

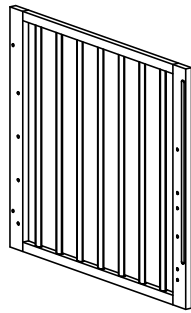


部品表 (名称と個数)

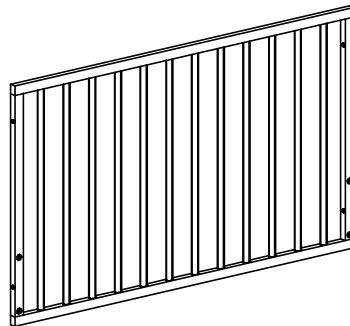
図は簡略化されており、実商品と少し異なります。
組み立て前に、部品がすべてそろっているかご確認ください。



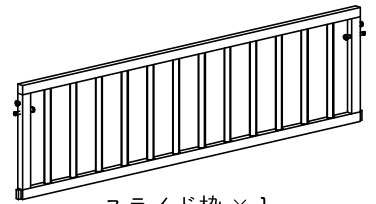
左つま枠 × 1



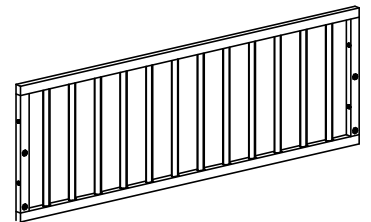
右つま枠 × 1



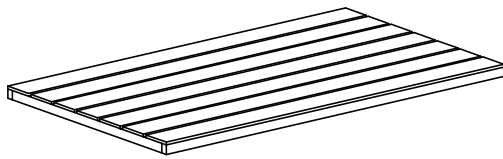
後枠 × 1



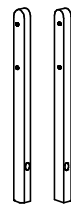
スライド枠 × 1



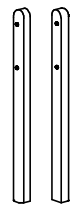
前枠 × 1



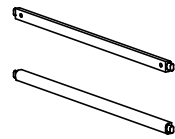
床板 × 1



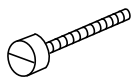
脚棧 (左) × 2



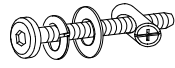
脚棧 (右) × 2



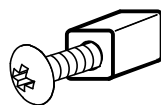
横棧 × 2



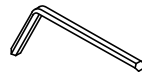
ノブボルト × 16



組立ボルト
(丸ナット・ワッシャー・
スプリングワッシャー付)
× 4



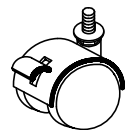
床板受け
ボルト・ナット
× 4



六角レンチ × 1



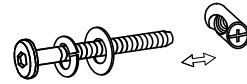
スパナ × 1



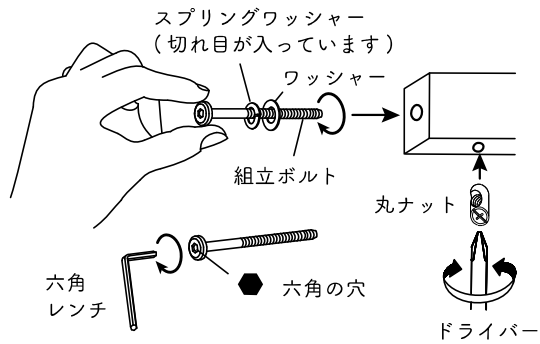
キャスター
(ワッシャー付き)
× 4

組み立てボルトを使用する際のご注意

- ① 丸ナットをボルトから取りはずしてから組み立ててください。
- ② ボルトを締める際、はじめの2、3回転は手で回し、まっすぐ入ることを確認してから、六角レンチを使用してください。



⚠ ボルトが丸ナットにうまくはまらない場合は、一度ボルトをゆるめ、再びボルトを丸ナットの穴に対しまっすぐに入れ直して、ゆっくりと手で締めて下さい。
無理に六角レンチで締めるとボルトまたは丸ナットが破損します。

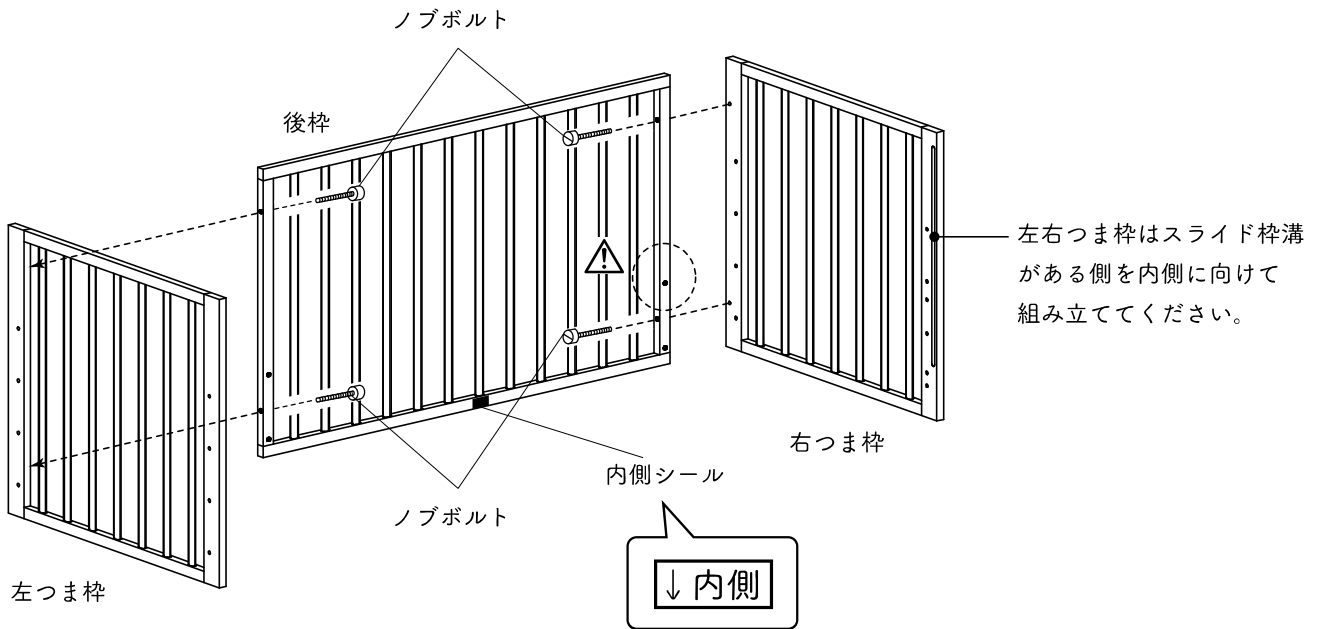


- 丸ナット
⊕印が見える様にはめ込んでください。
- ドライバー（お客様にてご用意ください）
丸ナットの向きの調節時に使用すると、より簡単に組み立てられます。
- 六角レンチ
ボルトの六角の穴に差し込み、ボルトの頭に対し垂直に力をかけてください。

組み立て方

1. 左つま粹・右つま粹と後粹を組み立てます。

後粹の内側からノブボルトを使って組み付けてください。



⚠ 後粹の内側・外側の方向にご注意ください！

床板受けボルト穴が2段彫り加工になっている方が外側です。

内側

(側面図)

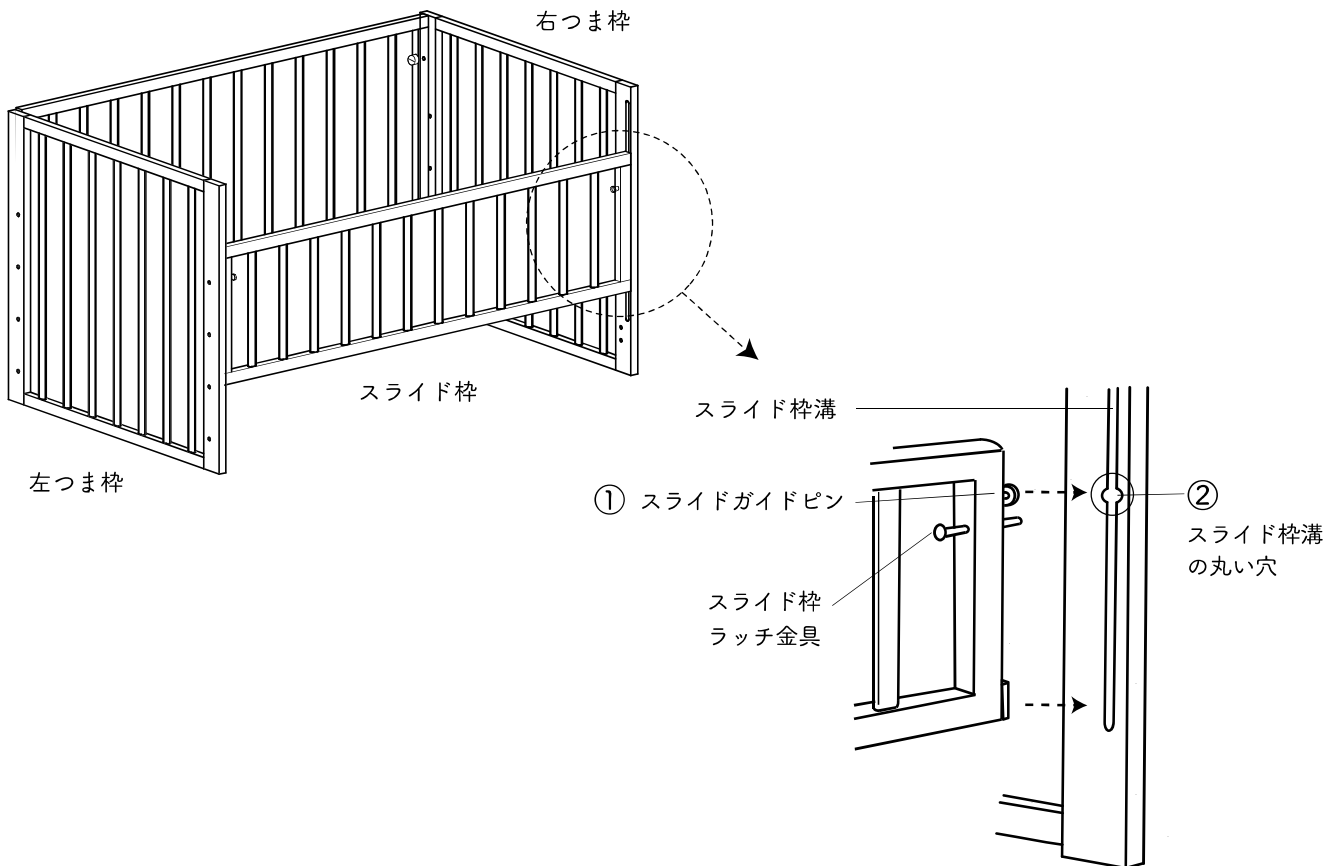
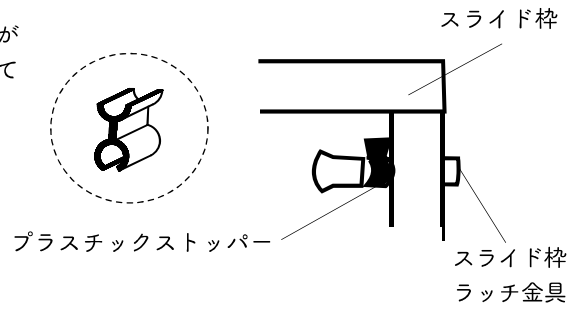
※2段彫り加工

外側

2. スライド枠を取り付けます。

スライド枠の①スライドガイドピンを図のように左・右つま枠の②スライド枠溝の丸い穴にはめ込み、スライド枠を上にはずしてラッチ金具で必ずロックしてください。

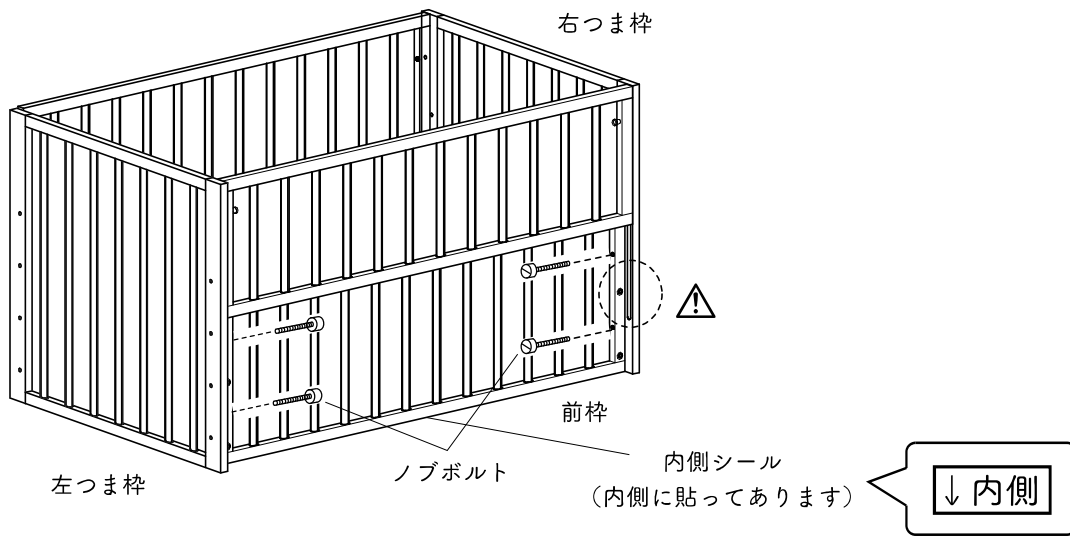
⚠ スライド枠のラッチ金具にはプラスチックストッパーが取り付けられていますので、取り外してから組み立ててください。



⚠ スライド枠溝の丸い穴に必ず位置を合わせ、スライド枠を左右平行に保ったまま上にスライドさせてください。丸い部分の位置がずれていたり、スライド枠が斜めに傾いた状態で無理に動かすと、スライド枠溝が割れる原因になります。

3. 左つま棒・右つま棒と前棒を組み立てます。

前棒の内側からノブボルトを使って組み付けてください。



⚠ 前棒の内側・外側の方向にご注意ください！

床板受けボルト穴が2段彫り加工になっている方が外側です。

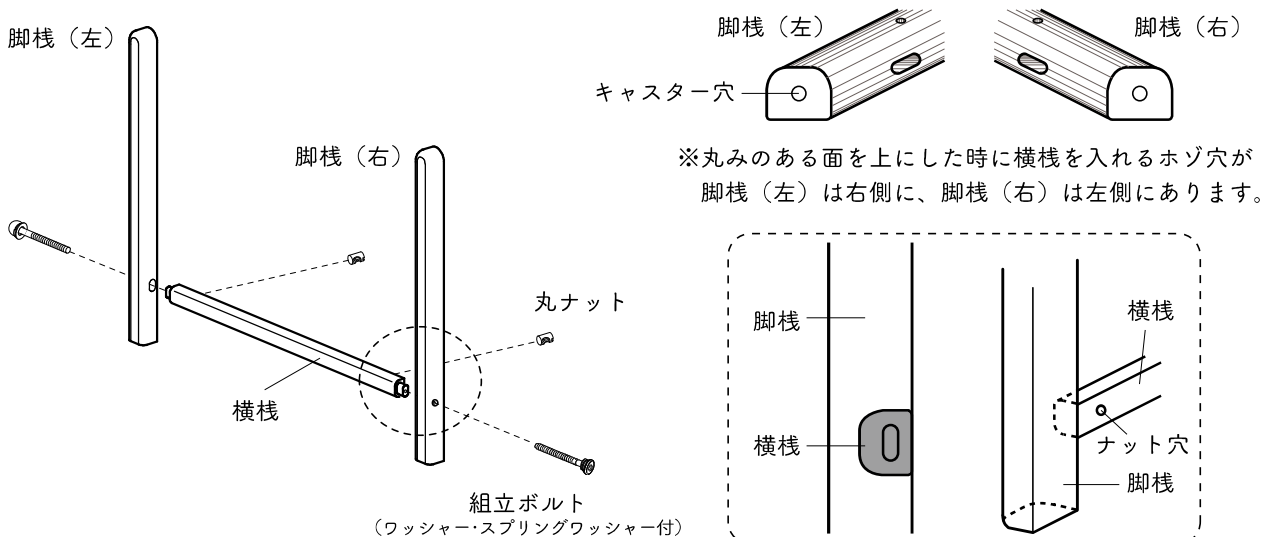
内側 (側面図) 外側

※2段彫り加工

4. 脚フレームを組み立てます。

横棧の穴に、丸ナットをプラスの溝が見えるようにはめ、左右脚棧に組立ボルトで組み付けます。

⚠ 組立ボルトを使用する際は4ページの「組立ボルトを使用する際のご注意」をご確認ください。

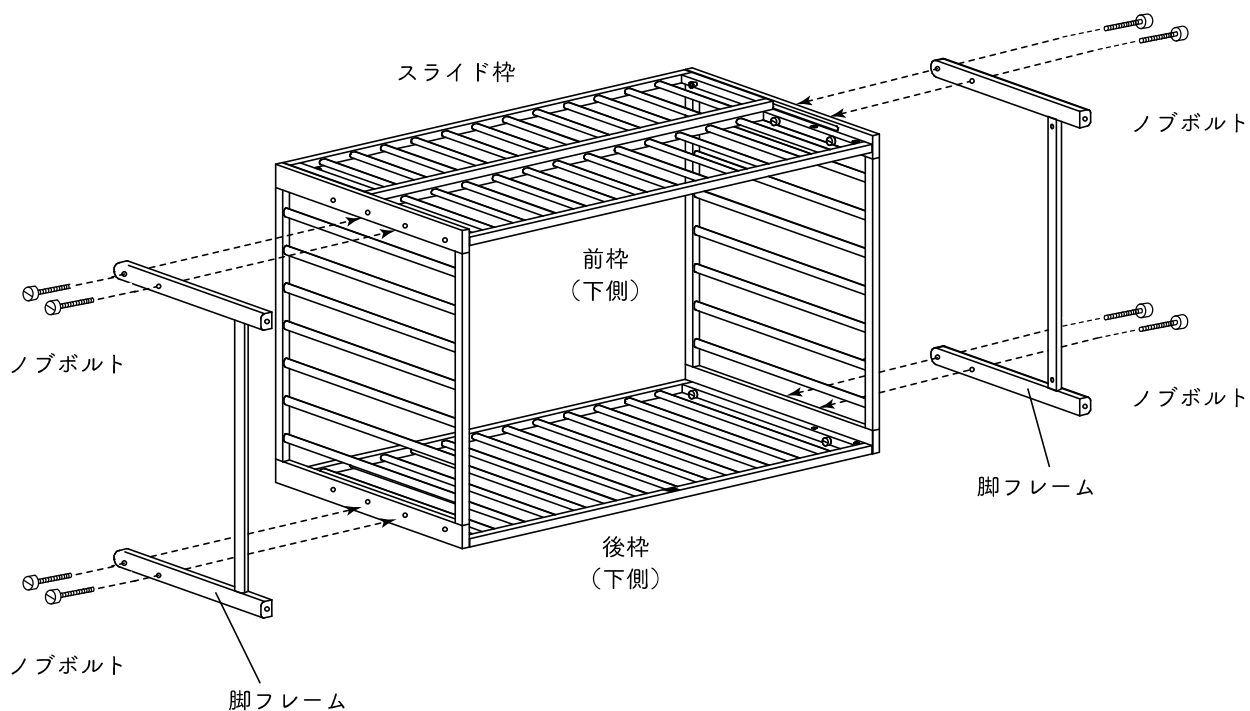


※横棧のナット穴を脚棧の平らな面の方へ向けて組み付けて下さい。

5. 本体を横に倒し、脚フレームを組み付けます。

お好みの高さの位置に脚フレームをセットし、ノブボルトを使って組み付けます。

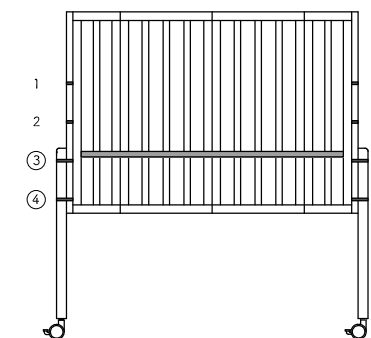
※脚フレームの位置は3段階調整できるので下図のようにご家庭に合う高さに設定し取り付けしてください。



※脚フレームの平らな面を左右つま枠側に向けて組み付けて下さい。

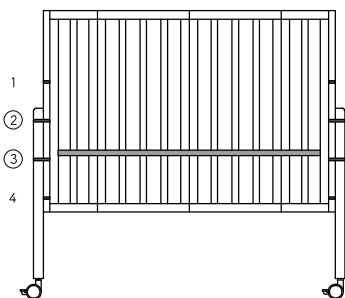
脚フレームの高さ設定

立ちながらのお世話に最適な高さ



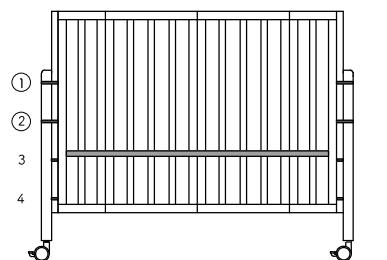
床板高さ H = 60cm

イスに座りながらのお世話に最適な高さ



床板高さ H = 48cm

床で座りながらのお世話に最適な高さ



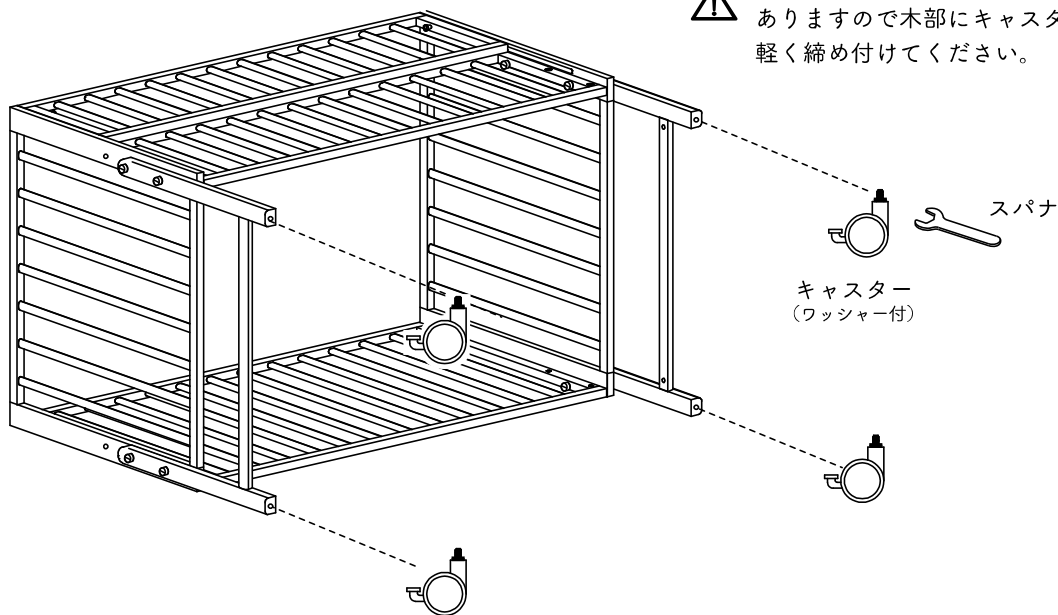
床板高さ H = 35cm

6. キャスターを取り付けます。

キャスターを脚棧の下側よりスパナで締め付けます。



スパナで締めすぎると木部が破損する可能性がありますので木部にキャスターの根本が接したら軽く締め付けてください。

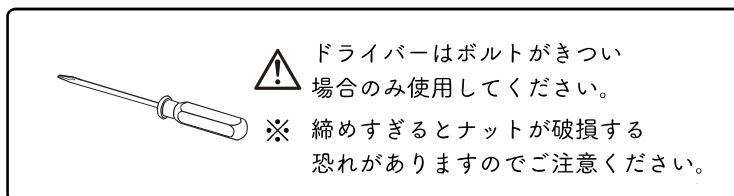
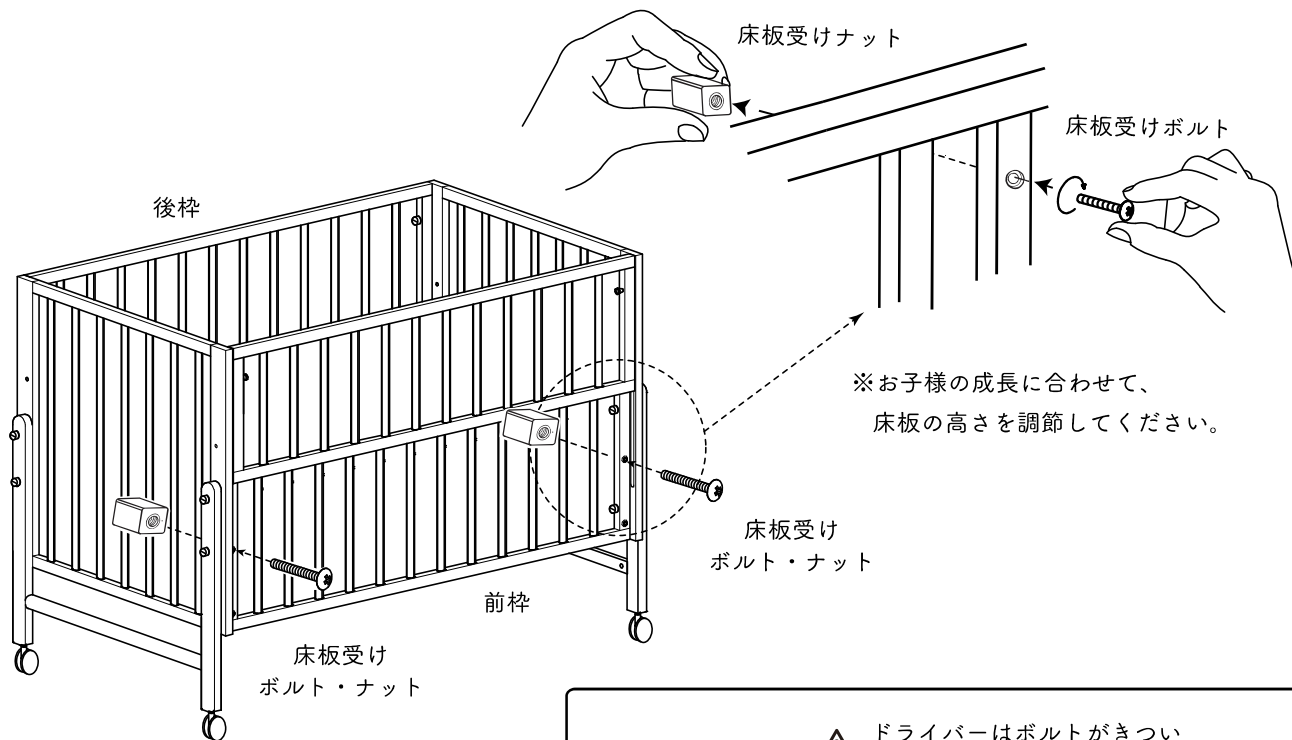


7. 床受けボルト・ナットを取り付けます。

床板受けナットと床板受けボルトを前枠と後枠に取り付けてください (2段階調整)。



床板受けボルト・床板受けナットは組み立て前に外して、手で取り付けてください。



8. 床板をのせます。

床受けネットの上に床板を乗せて完成です。

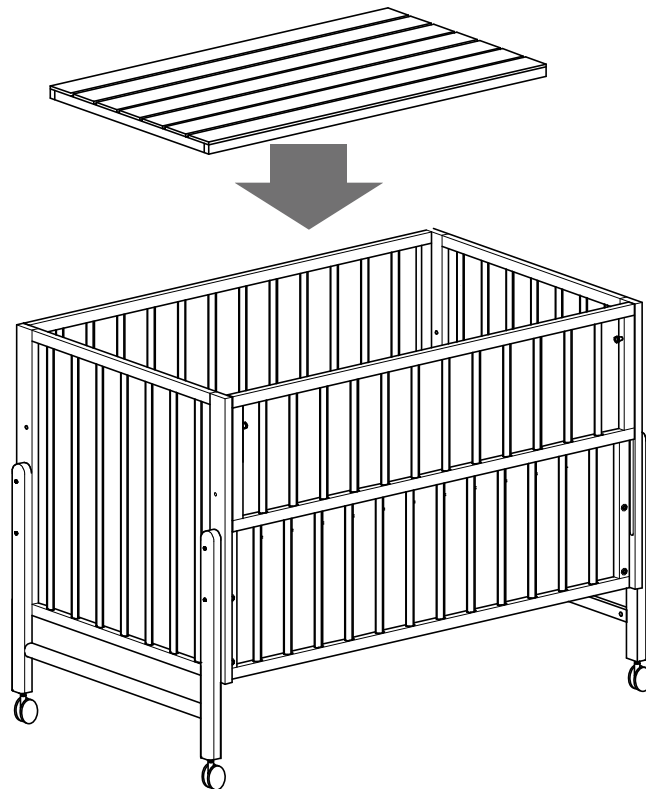


つかまり立ち出来る様になったら（概ね出生後5ヶ月以上）床板を一番下の位置まで下げてお使いください。

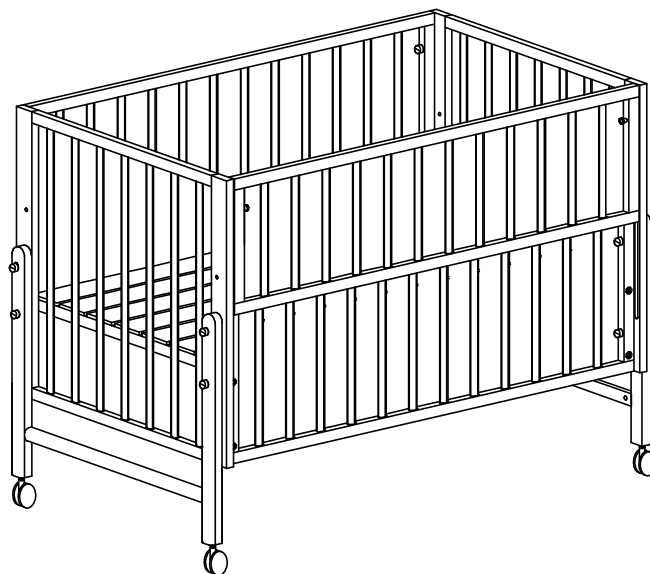


つかまり立ちができない乳幼児において、スプリングマット等を使う場合は、スプリングマットの厚みに応じて、床板を一番下に取り付けてください。

床板



完成図



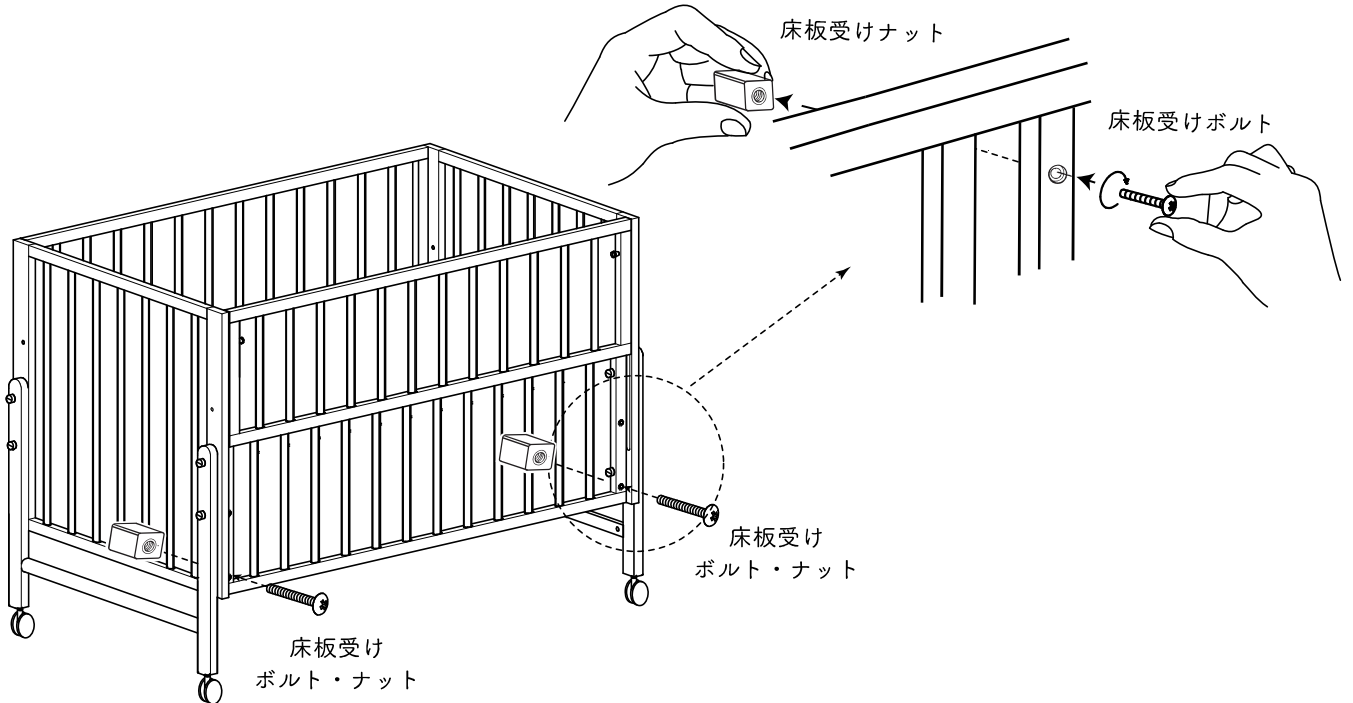
床板の高さ調整

床受けボルト・ナットの位置を変更します。

床板を取り外し7. と同様に床受けボルト・ナットを取り外し一番下に付け替えて床板を再び乗せてください。



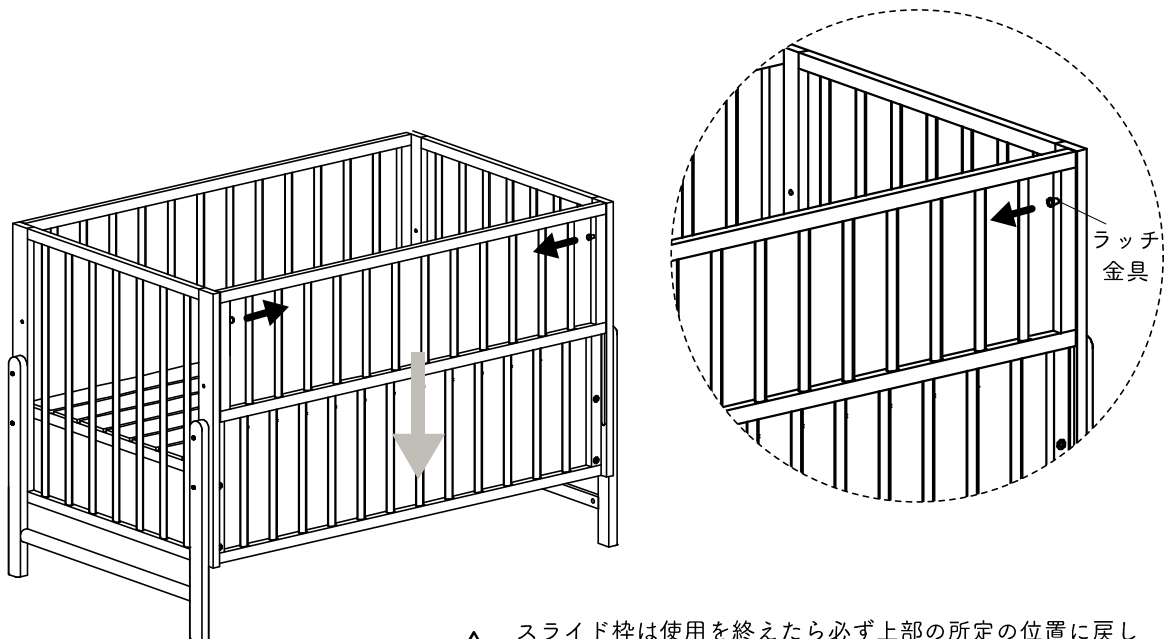
つかまり立ち出来る様になったら（概ね出生後5ヶ月以上）床板を一番下の位置まで下げてお使いください。



スライド枠の開閉

スライド枠を下側にスライドさせます。

スライド枠のラッチを内側にひっぱりながら、スライド枠を下側にスライドさせてください。



スライド枠は使用を終えたら必ず上部の所定の位置に戻しラッチ金具のロックがかかっている事を確認してください。

使用上の注意

⚠ ベビーベッドとして使用する場合は、成長に合わせ、床板の高さを調整してください。
特に乳幼児がつかまり立ち出来るようになったら（概ね出生後5ヶ月以上）、床板の上面から上さんまでの高さが60cm以上になるよう床板を一番下の位置まで下げてください。
下げずにお使いになると、お子様が乗り出し落下する危険性があります。

⚠ 床板の上に敷くマットや敷布団は、頻繁に干してください。
干さずにそのままお使いになると、床板等にカビが発生する恐れがあります。

- ・つかまり立ちができない乳幼児において、スプリングマット等を使う場合は、床板を一番下に取り付けてください。一番上の位置にすると、お子様が乗り出し落下する危険性があります。
- ・保護者の方が腰をかけたり、過度な荷重をかけたりしないでください。故障の原因になります。
- ・本製品は天然木でできているため、極端な寒暖差や過度の乾燥・湿気により変形・変色する恐れがあります。
- ・本製品を壁際に置く際は、必ず壁との間にすき間をあげ、通気性のよい状態でお使いください。
- ・直射日光のあたる場所や、冷暖房の風が直接あたる場所には置かないでください。変形・変色の恐れがあります。
- ・定期的にネジの緩みや各部に異常がないかを確認してください。ネジが緩んでいる場合は必ず締め増しをするなど、各部に異常が見つかった場合は、そのまま使用せず、適切な処置を施してください。
- ・必ず保護者の目の届く範囲でご使用ください。また開閉扉は、使用を終えたら、必ず所定の位置に戻し、固定してください。
- ・本製品を移動する際は、キャスターのロックを解除してから動かしてください。ロックのかかったまま移動をさせると、キャスターや木部の破損・故障の原因になります。
- ・箱を開けた際、においがこもっている場合は、直射日光のあたらない、風通しのよい場所にしばらく置いておくことには抜けます。それでもまだにおいがある場合は、木そのもののおいであり、身体に害などはありません。



PS・SG マークつきベビーベッドの特徴

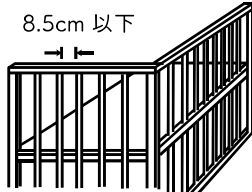
★SGマークが表示されているベビーベッドは、次のような特徴を備えています。

SGマークが記載されているベビーベッドは主として、家庭において出生後24ヶ月以内の乳幼児の睡眠又は保育に使用することを目的として設計されたものです。ただし、揺動型のものはありません。またマットレスふとん等は対象外となっています。

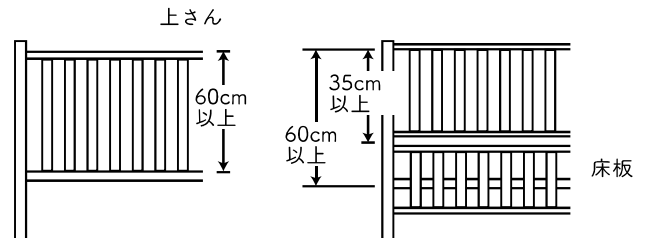
SGマークが表示されているベビーベッドの種類は、大別すると、「サークル兼用もの」と「ベッド専用もの」の二つに分けられます。

サークル兼用のもの以外は、床板の上面より30cmの高さまでの範囲には幼児が足をかけるような構造物は、いっさいついていません。

組子（さん）間や組子と支柱間の間隔は、乳幼児の頭が入らないような構造（8.5cm以下）になっています。



- 5 床板の上面から上さんまでの高さは、60cm（サークル兼用のものは35cm）以上になっています。



- 6 床板は、使用時に容易にはずれないようにしっかりとした構造になっています。
- 7 床板、前枠及び後枠、組子等は、所定の強度を保持しており、乳幼児がベッドの上であべれたり、保護者が枠により掛かっても、十分に耐えられる様になっていますが、保護者は床板に腰かけないで下さい。
- 8 合成樹脂製品、合成樹脂塗料、繊維製品等を使用しているものについては、食品衛生法や有害物資を含有する家庭用品の規制に関する法律等による規制基準を参考として、その安全性が確認されています。

商品名：キホンベビーベッド
キホンミニベビーベッド

寸法：キホンベビーベッド
約幅132×奥行77×高さ105cm
（床板サイズ：約幅120×奥行70cm）
キホンミニベビーベッド
約幅102×奥行67×高さ105cm
（床板サイズ：約幅90×奥行60cm）

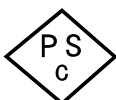
構造部材：天然木

塗装：ウレタン塗装

生産国：インドネシア

床板高さ：約60、48、46、35、32、20cm 6段階調整

製造元：株式会社大和屋



保証書

保証期間は、修理・交換の有無や使用開始日に関わらず、お買い上げ日から1年です。

保証規定

- ・保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理を致します。
- ・修理を依頼される場合は、購入店または弊社へ商品と保証書をご提示の上、お申し付けください。
- ・修理を依頼される際のご持参、宅配便などの料金及び諸経費はお客様にご負担願います。
- ・一度使用されたものは、原則としてお取替えできません。
- ・ご購入の製品が、お客様または第三者による取扱上の誤りや仕様の限界を超えたご使用によって、故障・破損・事故その他不具合が生じた場合、弊社はその責任を負いかねます。
- ・ご購入もしくは商品受領後、1週間以内に内容物に不足がないか速やかにご確認下さい。
- ・保証期間内においても次の場合には、有償修理、あるいは修理をお受けできない場合があります。

- (1) 使用上の誤り、お取り扱いの不注意や過失による故障及び損傷
- (2) ご使用者自身又は他業者による改造や不当な修理による故障及び損傷
- (3) お買い上げ後の移動輸送、落下など
- (4) 火災、地震、水害、落雷その他天災
- (5) 本書に購入月日、お客様名等の記入がなされていない場合
- (6) 本書の提示がない場合
- (7) 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
- (8) 天然木による自然変色・経年劣化
- (9) 木材の伸縮に伴う、表面塗装の割れ
- (10) 木目や材の性質などによる、色合い(風合い)や塗装色のばらつき
- (11) 製品本体に取り付けられているステッカー等をはがした場合
- (12) アウトレット・リサイクルショップ等での購入、他人からの購入、譲り受けたなどの場合
- (13) 商品に瑕疵がなく、通常の使用により発生した床や壁などの周辺物への直接の傷、間接の傷、汚損など
- (14) ご使用後の木部以外の消耗品/付属品(クッション・マット類、付属チェアベルト、組立部品等)
- (15) ご購入もしくは商品受領後、1週間を過ぎた内容物の不足

無効

本書は日本国内においてのみ有効であるとともに、再発行は致しません。

	お名前
	TEL
ご住所 〒	
購入店 (店名・住所・電話番号)	お買い上げ伝票または領収書添付欄

※内容をよくお読みになり、必要事項をご記入の上、必ずお買い上げ伝票、または領収書を添付して大切に保管してください。
※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※製造中止後、必要部品の在庫がなくなった場合は修理できない事もあります。あらかじめご了承ください。
※無償修理対象外の修理につきましては、弊社までお問合せください。



株式会社 大和屋
愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4
TEL 0566-72-7771
FAX 0566-72-7777
☎ 0120-27-8108 (平日 9 ~ 17 時)

www.yamatoya-jp.com
お問い合わせ：
service@yamatoya-jp.com
お問合せは右のQRコードからも可能です。



20201007